

専門分野・成人看護学 授業計画

授業科目及び時間数	経過別看護実践のプロセス 1 単位 30 時間		
開講時期	2 年次 後期		
担当教員	黒川みゆき・萱場健雄 小川裕介・我妻ひと美・黒田沙織・	実務経験	有
<p><科目のねらい> 本授業では、経過別看護・機能障害のある患者の看護での学びを活用し、より実践的な看護について学ぶことをねらいとする。</p> <p><到達目標> 各健康段階における看護問題の解決に向けた思考過程を養い、実践的な看護について理解する。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1 回目	1. ICU 1) 生命の危機的状態にある患者の病態変化を予測した重篤化の予防 2) 廃用症候群などの二次的合併症の予防及び回復のための早期リハビリテーション	講義 (小川)	
2 回目			
3 回目	1. 救急看護 1) 救急医療現場における病態に応じた救命技術 2) 危機状況にある患者・家族への早期介入及び支援	講義 (萱場)	
4 回目			
5 回目	1. 脳卒中とリハビリテーション 1) 脳卒中患者の重篤化を予防するためのモニタリングとケア 2) 活用維持・促進のための早期リハビリテーション 3) 急性期・回復期における生活再構築のための機能回復支援	講義 (黒川)	
6 回目			
7 回目			
8 回目	1. 糖尿病看護 1) 糖尿病の概要 食事療法・運動療法について 2) インスリン療法について (自己注射体験) 3) 糖尿病とがん (血糖測定体験)	講義・演習 (我妻) 糖尿病看護認定看護師	
9 回目			
10 回目			
11 回目	1. 透析看護 1) 腎不全治療の概要 2) 透析看護に必要な技術 3) 透析患者の看護 保存期・導入期・維持期 4) 透析困難患者の看護 5) 事例検討	講義・グループワーク (黒田) 透析看護認定看護師	
12 回目			
13 回目			
14 回目			
15 回目	終了試験	(黒川)	
評価方法	筆記試験 100% (萱場 15%・黒川 15% 小川 15% 黒田 35% 我妻 20%)		
受講生に対するメッセージ	この授業は、3 年次の成人・老年看護学実習Ⅰ・Ⅱにつながる授業である。学んだことを実習で活用できるよう、積極的に授業に取り組んで欲しい。		
テキスト	系統看護学講座 別巻 クリティカルケア看護学 医学書院 系統看護学講座 専門分野 脳・神経 医学書院 系統看護学講座 専門分野 内分泌・代謝 医学書院 系統看護学講座 専門分野 腎・泌尿器 医学書院		
参考書			